

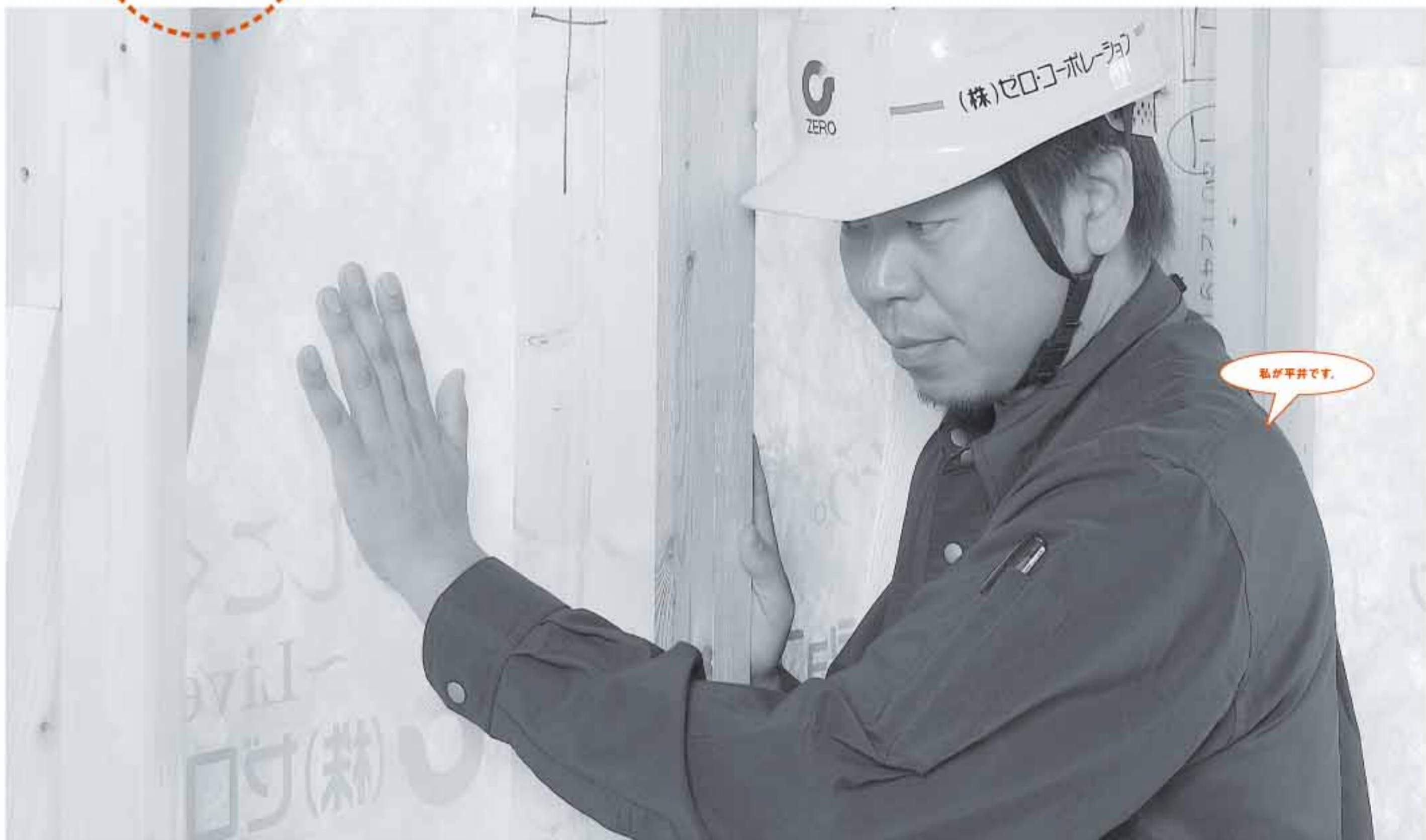


全神経集中。

水一滴もらさない施工技術です。

ゼロの住まいづくりでは、全新築物件で通気シートを施した壁全体に水かけ実験を実施。実際に目で見て、手で触れて、雨の浸入を防げるかすみずみまでチェックします。全神経を注いで、最高性能の住まいをめざします。

工事課
平井の決意。



私が平井です。

心を込めて
安心の都市型住宅を。

ゼロは都市型住宅のエキスパート。密集地の狭い敷地という条件のもと、ゆとりと豊かな安心性能を持つ木造住宅を数多く生み出してきました。

ゼロのオリジナル「ゼロ工法(Avail)」による住宅は、長年の研究や経験から生まれたトップレベルの高性能住宅。構造の安定のほか、劣化の軽減、維持管理への配慮、温熱環境・空気環境の整備、高齢者への配慮など、住宅に求められるすべての安心性能を高水準でクリアしています。徹底して心がけているのは「丁寧な施工」。施工に携わるすべてのスタッフが全神経を研ぎ澄まし、指先の触覚まで使って細かくチェックし、本物の住まいづくりを進めています。ゼロの「百年住宅」も、自信を持ってお届けします。

「公開」
家づくりのノウハウ

ゼロの建築コンセプトは「公開」。お客様をはじめすべての関係者が、建築過程の情報を共有し、それらをチェックしながら進めることによって、欠陥のない、納得のゆく住まいが生まれるとゼロは考えます。

「標準詳細図」は本来工事関係者用のツールですが、ゼロではこれをお客様にお渡しし、住宅の基礎的な構造をはじめ、施工の細かい部分まで、お客様自身の目で確認していただけるようにしています。また、各現場には施工・管理担当者をポスターで掲示。つくり手の顔を知っていただきたいという願いと、建築に対する強い責任と自信を表しています。



お客様にご購入のお宅にお渡しする「標準詳細図」

街と地域、環境を考えて、
細心の配慮で。

ゼロは着工前の隣家へのご挨拶はもちろんのこと、建築中も工事車両が出入りする近隣などへの配慮を怠りません。現場はつねに清掃し、お客様にも地域の方々にも気持ちよく工事を見守っていただけるよう心がけています。また廃材、ゴミ、廃棄物は、その削減や適正処理、リサイクル向上にも努め、環境への取り組みも怠りません。ゼロがめざす「全神経集中型」の住まいづくりは、暮らしへの気配り、心配りから始まります。



5人の メンテナンスドクターの活躍。

クレームにも迅速・丁寧に対応します。

私たち5人はメンテナンスのプロ。お客様からご相談・クレームをいただいた場合は
すばやく工務、営業とチームを組み、その中心となって住まいのトラブルを迅速・丁寧に対応します。
全社員92名のうちの専任5名という体制はまさに業界をリードする数字です。

営繕課
葉山の誠意。



私が葉山です。

メンテナンスのプロによる
万全のサポート体制。

どんなに完璧な家が完成したとしても、そのよしあしはお客様の暮らしがスタートして初めて見えるもの。だからこせ口は、お客様の声を最も大切にしています。そして、質の高いメンテナンスやケアのために、一思惟駄とも思えるほどの十分な体制を整えています。

ゼロの営繕課は、メンテナンスのいわば「ドクター」。定期検診などで住まいの健康を管理することはもちろん、万一のトラブルには豊富な知識と経験から最適な処置方法を提案し、ほかのセクションともチームを組み、総合的な力で迅速に丁寧に対応します。お客様のお住まいの健康を生涯にわたって見守る、頼りがいあるかかりつけの「メンテナンスドクター」とお考えください。

定期検診を実施し、
まず「住まいのカルテ」を作成。

ゼロでは、お客様のご入居後、まず1ヶ月めに「1ヶ月点検」を実施。その後「1年点検」「5年点検」「10年点検」などで、住まいの健康状態を徹底チェックしています。また、一件一件のデータをもとに「住まいのカルテ」を作成し、お客様にご覧いただくとともに、当社でも大切に保管し、次回の点検やメンテナンスに適切に活用できるようにしています。「住まいのカルテ」だけでなく、お客様の暮らしで「ゼロ」で育つ「ゼロ」がゼロの姿勢です。

住まいに10年、20年先の安心を
お約束しています。



「かじりくまらそう」をテーマに高機能な都市型住宅を提案するゼロ。住まいに何よりも大切なのは、家族が長くすこやかに暮らしていけるという安心感だと考えます。平成12年施行の「住宅の品質確保の促進等に関する法律」において、新築住宅の構造10年保証が義務づけられましたが、ゼロではこれに先立ってオリジナル長期保証「構造20年保証」を開始。同時に、開業については10年、設備や防蟻工事については5年とし、独自の保証内容をより充実させました。お客様の天永い安心の住まいを、保証という信頼のカチチでお約束しています。



続編は明日の京都新聞で!!

(株)ゼロ・コーポレーション

本社 / 〒603-8242 京都市北区豊野上野町108-1 TEL.075-495-1000 (代) FAX.075-495-5690
 西院支店 / 〒615-0016 京都市右京区西院西原和院町62-11 TEL.075-321-8996 (代) FAX.075-321-6990
 左京支店 / 〒606-8151 京都市左京区一条寺花ノ木町13-1 TEL.075-701-3092 (代) FAX.075-701-3455
 四條支店 / 〒604-8124 京都市中京区高倉通河原町上る等第町574 TEL.075-222-1980 (代) FAX.075-222-1308
 南園支店 / 〒601-8042 京都市南区東九条西園町30-3 TEL.075-671-6001 (代) FAX.075-671-6036
 神戸支店 / 〒653-0015 神戸市灘区東灘町1丁目6-10 TEL.075-679-0500 (代) FAX.075-679-0508
 管理センター / 〒604-0804 京都府中京区河原町二条西側河原町二条2-6 TEL.075-221-4400 (代) FAX.075-221-4477
 総務センター / 〒604-8134 京都市中京区高倉通河原町上る等第町574 TEL.075-222-1790 (代) FAX.075-222-1308



お客様の声を最大限に生かして。

設計室
大島の創意。

企画・設計の段階からお客様からいただいた声を最大限に生かします。

入居後、お客様には住まいの快適度から接客のよしあしまでアンケートでご意見をお伺いしています。

そのご意見は、社長をはじめ社員全員が目を通して十分に検討。

一件一件の住まいの情報、お客様の声を財産とし、設計の段階から最大限に生かしています。

クレームも含め
お客様の声は大切な財産。



ゼロは、家づくり、暮らしづくりのプロフェッショナル・パートナーとして、つねにお客様の身近で、高品質の安定した暮らしをサポートしたいと考えています。そのためにも、お客様の入居3ヶ月後をめぐりにアンケートを実施。住まい全体の住み心地から各設備の使い勝手、さらには接客に關してのご感想まで、さまざまなご意見を伺っています。

こうしたアンケートに加え、クレームやメンテナンスなどの情報は、管理システムによりすべて社内共有して連携力を高め、ご意見を最大限に生かすための徹底したミーティングを繰り返します。お客様の声は「貴」の声も含め、すべて大切なゼロの「財産」。一つひとつの「意見」、新たなアイデアとして企画や設計、デザインに反映させ、住まいや暮らしのさまざまな夢を、理想のカタチに実らせます。

スタッフ全員が、
住まいづくりの情報を把握。

より充実したサービスをお客様にご提供できるように、ゼロでは不動産の物件データから各現場の進行状況、メンテナンス記録まですべての情報を一元化した管理システム(不動産管理システム)を導入しました。さらに、定期的に行われるミーティング、スタートアップやフォローアップといった社内の情報交換の場を利用して、家づくりに關するすべてのスタッフが、一件一件の情報をタイムリーに把握。スタートラインから円滑に総合的に住まいづくりをサポートします。

「見える家づくり」をめざし、
情報公開・情報発信



ゼロホームページは6695。
www.zero-corp.co.jp/

ゼロでは、「公開」をコンセプトに、自社のホームページやパンフレット、新聞折り込みなどでさまざまな情報を発信しています。ホームページは物件情報やゼロの最新情報、住まいのQ&A、クレーム対応記録など内容満載。また、お客様との情報交換の場として「友の会」をつくり、会報誌「ZERO」を発行しています。お客様とのコミュニケーションを確にした情報発信を通して、より充実した「かしこい暮らし」のための提案を繰り返していきます。